

10/1一色南部・西部小学校区 令和7年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔自由意見等〕

整理番号	事前意見・質問等（題名）	内 容	回 答	担当課
1	一色老人福祉センターの解体について (1)	【質問】 説明会後の報告を受けていますか、また、受けていればどう受け止めたか。	説明会開催後に、担当の部から報告を受けています。 一色老人福祉センターについては、公共施設再配置の一環です。この再配置の方向性自体をストップすることはできませんが、施設を使われるのは市民の皆さんです。より良い形で再配置というか再編できるのなら市としても拒む理由はないと思います。 市の考えを説明していく中で、納得された部分もあれば、それは違うのではないかというご意見もあり、出席した職員ではお答えできなかったものは、担当部門へお伝えしますとお答えしたと、報告を受けています。	資産経営課 長寿課
2	一色老人福祉センターの解体について (2)	【意見】 一色老人福祉センターを、ここへもってくるという話ですが、利用者が不便になるし、駐車場がここでは狭すぎる。そういうことを総合的に考えてもらわないと困る。	公共施設の再配置について説明します。市では『公共施設等総合管理計画』や『長寿命化計画』という計画に基づいて施設の削減に努めております。 また、人口減少、少子高齢化による財政的な問題もあり、公共施設を再配置していかなければいけない状況に置かれています。 財政的にも減らしていくことは、市民の皆さんにもご理解いただけるのですが、具体的にこの施設を廃止することになると、なかなかご納得いけないところがあります。施設を絞って議論をしようという中の1つが、一色老人福祉センターです。今までご利用されていた施設が無くなるということは、ご不自由をおかけすることになりますが、こういったことをしていかなければ、これから先西尾市は市として成り立たなくなってしまう。そのようにならない為に、市としてもしっかり進めていきたい。 あと、駐車場のことですが、正直心配しておりますが、こういった問題にも対応をしていかなければいけないと思っております。	資産経営課

10/1一色南部・西部小学校区 令和7年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔自由意見等〕

整理番号	事前意見・質問等（題名）	内 容	回 答	担当課
3	一色老人福祉センターの解体について (3)	<p>【要望】 西尾市は福祉についてどう思っているのか。一色老人福祉センターは、この高齢化社会において地域の方をどう支えるかという基本の元の活動拠点として使っています。施設の内部をいろいろと改修しているのに、何故突然統廃合というのか。一色町には小学校区が4区あり、集まって何かをする時はここしかないのです。 一色町役場の跡にプールを造る計画がありますが、そこに一色老人福祉センターを加えて欲しい。</p>	<p>一色老人福祉センターは移転するというので、場所が変わり全くなくなるというわけではなく、この建物の中に機能が移ります。現在の一色老人福祉センターよりは面積的に狭くなりますが、少し我慢していただきながらご利用いただきたいと思います。</p>	資産経営課
4	一色老人福祉センターの解体について (4)	<p>【質問】 民生委員の仕事は全てボランティアなんです。一色老人福祉センターで無料で会議室を借りられたのに、公民館では有料になってしまう。時間も手間のボランティアで提供してその上お金も出して福祉の最前線に立ってくださいと、我々の次に民生委員を頼む人に言わなければならない。それでは成り立たない。もう一度検討していただきたい。</p>	<p>再配置を進めるのに一定程度は、市で考えをまとめる必要はあると思いますが、市で全部決定して決定事項を市民の皆さんに伝えるというのは、絶対やってはいけません。何回か市と市民で対話することが大事で、お互いに納得できる部分と、納得できない部分があるかもしれませんが、最後まで対話を続けて詰めていき結論を導いていく形になると思います。 皆さんも問題意識を持っていただき市もそれを受け止めながら、結果として、採用できる意見と採用できない意見はあるかもしれませんが、数字だけを帳尻合わせしようとする市民サービスに弊害がおきるので、それは絶対にやってはいけません。 しっかり皆さんのご意見を受け止めるのも市の責任なので、そこは逃げずに向き合いながらやっていきたいと思っておりますので、今後もよろしくお願いいたします。</p>	資産経営課

10/1一色南部・西部小学校区 令和7年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔自由意見等〕

整理番号	事前意見・質問等（題名）	内 容	回 答	担当課
5	旧一色町役場庁舎について	<p>【意見・質問】 一色町内会長の約7割が、壊すのをやめて欲しいと申請をしたのに、壊してプールにすることになっているみたいだが、例えば、旧一色町庁舎の中を改装して老人福祉センターを入れれば改修費は2000万円くらいで、すぐできる話だ。もう更地にするという話になっているのか、その辺の経緯を教えてください。</p>	<p>市長の就任当初は、旧一色町役場庁舎を解体して市営住宅を造る話になっていました。地元のご意見やご要望をいただいたその後の段階で一色町役場を考える会という団体を一色町の住民の皆さんでつくり、検討していただき、適宜、地元の皆さんと共有しながら一定の要望をいただいています。要望の内容は、公的な性格を持つ民間に売却するという内容で、該当するような団体が実際に土地を購入意向があるかどうかをある程度調べ、現実的に難しいという判断に至りました。</p> <p>旧一色町庁舎の建物自体調査を行った結果、コンクリートの中性化という状況にあり改修しても後10年使用できるかどうかという状態でした。そうすると、あそこの土地をいかに有効活用するかとなり、一色町役場を考える会が信用金庫やJAに売却という要望をされましたが、それも現実的に難しいという結果となりました。</p> <p>それとは別に、学校のプール自体が全般的に老朽化してきて全てを更新すると莫大な費用がかかることと、国が学校の先生の負担を軽減しようとする方針を示しており、プール指導も民間のスイミングスクールに委託するのですが、市内全小学校は対応できないため、もう1つ温水プールを造って、小学校のプール授業を行いつつ、それ以外の時間は市民プールとして一般の市民の方に使っていただくかという話がでてきました。</p> <p>では、温水プールをどこに造るかということで候補地にB&amp;G跡地や旧一色町役場跡地があがりました。地元の町内会長、PTAなどいろいろな方にご協力いただき検討した結果、旧一色町役場跡地に造ることがよいとなり、建設に向けて準備を進めている状況です。決して、当時の地元の皆さんから伝えていただいた意向をないがしろにしているわけではありません。ただ、一連の経緯について、市からの説明が至らなかった結果、なかなかご理解をいただけてないということであれば、それは市の至らない部分でありますので、この場を借りてお詫びをいたします。申し訳ありません。ご理解いただければ幸いです。</p>	資産経営課
6	一色老人福祉センターの解体について(5)	<p>【質問】 説明会後の報告を受けていますか、また、受けていればどう受け止めたか。</p>	<p>説明会開催後に、担当の部から報告を受けています。</p> <p>一色老人福祉センターについては、公共施設再配置の一環です。この再配置の方向性自体をストップすることはできませんが、施設を使われるのは市民の皆さんです。より良い形で再配置というか再編できるのなら市としても拒む理由はないと思います。</p> <p>市の考えを説明していく中で、納得された部分もあれば、それは違うのではないかというご意見もあり、出席した職員ではお答えできなかったものは、担当部門へお伝えしますとお答えしたと、報告を受けています。</p>	資産経営課 長寿課